

四日市再生「公害市民塾」

URL : <http://yokkaichi-kougai.www2.jp/>



活動紹介

■活動場所

「四日市公害と環境未来館」活動室（じばさん2階）他

■活動日、活動頻度等

月1回例会（第3土曜日 13:30～ 2時間程度）。その他不定期随時開催。

■活動内容など。

- ・四日市公害に関する資料整理・保存・活用方法の研究。出前授業。
- ・情報発信 月刊『こちら市民塾』（A4判）発行。ホームページ、フェイスブック設定。
- ・エコパートナー事業の企画・運営。

2024年度実績 7月21日（日）

木版画展示と講演

講演 金子 遊さん

「久保舍己ー木版画から学ぶ」

参加者 65名（写真）

- ・四日市市主催行事に出展

12月8日（日）人権フェスタ

「公害と戦争」

12月14日（土）環境フェア

「四日市公害の記憶と伝承」



代表者の思い

四日市再生「公害市民塾」は発足（1997年7月）以来27年を経過しました。

この間、四日市市が四日市公害と環境未来館を開設（2015年3月）し、「語り部」や「解説員」の養成に尽力しています。市民塾もそうした流れと協働しながら、四日市公害問題の風化を防ぎ、歴史体験や資料を継承すべく務めています。しかしながら、世界全体ではまだまだ「環境改善」を目指す流れが十分とは言えません。それどころか、地球温暖化や人権侵害を助長するような勢力の巻き返しさえ感じられる昨今です。まだまだ私たちのやらなければ課題は多いようです。一人でも多く（とりわけ若い人）の仲間を増やしたいと思っています。ぜひ例会・活動に参加をしてください。

PR

出版書籍のご案内

『青空のむこうがわ』（伊藤三男著 2022年 風媒社 1980円）

『四日市公害百題+10』（市民塾編 2018年 自費出版 550円）

『空の青さはひとつだけ』（マンガ「ソラノイト」所収 2016年 くんぶる 1100円）

『きく・しる・つなぐ 四日市公害を語り継ぐ』（伊藤三男編 2015年 風媒社 2200円）

定価はいずれも税込み。「そらんぽ」1階ミュージアムショップで販売中。